



平成24年7月
〈今月の紙面〉

- P1. 99期に向けた情熱
P2. ヒダグループ一四五周年記念
ボウリング大会・永年勤続表彰・
入社感想・モバイル通信情報
P4. 人事消息・連載リレー小説・編
集後記



■ウィルコムプラザ静岡瀬名(6月22日オープン)

99期に向けた情熱



ヒダ株式会社
取締役 営業本部長
井上 和美

創業一四五周年おめでとうございます。

ヒダ株式会社に働き、ヒダの歴史の一頁を担えることは誇りであり自慢で励みになります。

一人ひとりの力は小さくても組織としてかかも偉大な業績が生まれます。決して順風満帆ではなく紆余曲折があり、その度に先陣達が智慧を絞り今日に至り、今、我々が渦中にいるわけです。

フランスの作家のバルザックは、「情熱こそ人間の全てである」情熱なしでは全てが無益なのだ、問題は情熱がどちらを向き、どのくらい強く、どれだけ長持ちするかである。

仕事への情熱こそ今日のヒダを支えた全てであると思います。我々の情熱ベクトルは中期経営計画であり各期の事業計画で、その達成に向け各人が切磋琢磨し同業他社に競り勝つ強さであり、後輩の励みになり続けることです。

藤原正彦の著書「日本人の誇り」で、近年、経済的にも国際社会的にも自信をなくしているのは、日本人

は日本の歴史に疎く日本の良さを国際的に自慢する術を失っているからだと言っています。「誇り」の源泉は情熱です。

オーストリアの経済学者のシュンペーターは持続的成長には「創造的破壊」が必要であると言っています。創造的破壊とは時代の変化に追随した変革を意味し、硬直的にならず工夫・改善・改革を推し進めることです。

ヒダは壁材・漆喰の建材に始まり、建材部門・モバイル部門・環境部門と幅広くリスク分散が繰り返され一四五五年の歴史は改善・改革の積み重ねです。

〇八年のリーマンショックから四年がたちますが、中国景気の減速や欧州危機に世界が揺れ経済回復は不透明です。

国内では東日本大震災及び福島原子力発電所のメルトダウン並びに台風被害により、自信と共に誇りを失い情熱が薄らいでいます。

しかし、ヒダには誇れる歴史に培われた時代に追いついた危機管理能力と組織力があり、情熱の大きな支えとなっています。

九八期は逆風にも負けず好決算を迎えることが出来、ひとえに皆様の情熱の結晶の賜物と感謝とお礼を申し上げます。九九期は更なる厳しい社会環境の中でのスタートとなりますが、情熱を源泉として誇りと自信をもって事業計画達成に邁進していきましょう。

ヒダグループ一四五周年記念ボウリング大会

ヒダグループ一四五周年記念ボウリング大会及びパーティーが神明ボウルにて開催されました。

ボウリング大会では、参加者の方々のパワー溢れるプレーと和やかな雰囲気の中でゲームが進められ大変な盛り上がりでした。その後の立食パーティーでも楽しい時間を過ごせたことと思います。

また、開催にあたり準備等をしてくださった方々には深く感謝いたします。

(ヒダ株 総務部)



■ボウリング大会の様子



■記念パーティーの様子



■肥田社長を囲んで～モバイル通信部の皆さん～

永年勤続表彰

ヒダ株式会社、創立一四五周年を迎え、七名の方が永年勤続の表彰をされました。

ヒダ株式会社

25年勤続者

ライフライン部

15年勤続者

パイル部

10年勤続者

ウォール部

5年勤続者

モバイル通信部

モバイル通信部

モバイル通信部

マテリアル部

五加 永二

今井 芳政

渡辺 靖之

谷迫 いずみ

中島 千晴

瀧浪 美保

戸沢 宏美



芙蓉興発(株) 神明町店 大橋 美栄

入社感想

こんにちは、大橋美栄と申します。この度、平成24年5月より芙蓉神明町店の正社員としてお世話になる事



■表彰の様子

になりました。少しですが私の紹介をさせて頂きたいと思っております。

私は以前、静岡市内のパチンコ店で勤務しており、カウンター内全般を主に任されており、自分自身でもこの職業(サービスマン)が非常に合っていますし、興味があり、これから40歳、いや50歳になってもがんばってやって行くつもりでいます。

また、この芙蓉興発(株)に入社したのも今現在、在籍している高瀬 志保さんの紹介で入社しました。入社してみても一番印象深く感じた事が、店長始め主任たちや従業員が一丸となってお店を良くして行くという意識が非常に高い所にビックリしました。私もこの芙蓉興発(株)の正社員として、神明町店がこのパチンコ店にも負けない位のアイデアや知識を店長たちと一緒に出し合いたいです。

私はこの神明町店で、骨を埋める覚悟で今後の仕事に取り組んで行きたいと思っております。ヒダグループの皆様が神明町店にお立ち寄りの際、私の至らない所がありましたら遠慮なく指摘頂ければと思います。この先、芙蓉神明町店が良くなるように一生懸命店長や主任のフォローをしながら仕事に取り組みで行きたいと思っておりますので、よろしくお願致します。ありがとうございます。

モバイル通信情報

『店長紹介』



ウィルコムプラザ BiVi藤枝店 店長 原田 あづさ

三月よりウィルコムプラザ BiVi 藤枝の店長として就任させて頂きましたモバイル通信部の綾瀬はるかと申します。すみません。改めてモバイル通信部原田と申します。

昨年の十一月に入社し、早くも半年が経ちました。まだまだ店長としては頼りなく至らぬ点は沢山ありますが、日々心温かいモバイル通信部の皆様のおかげで頂きながら業務に努めております。

さて私の勤めるウィルコムプラザ BiVi 藤枝は映画館や図書館の入った商業施設内にあります。通りを挟んだ向かいには永遠のライバルアピタさんがでんと構えております。現在私を含め三人の女性スタッフと、時々現れるハエのマイケル。そして5月下旬に藤枝初の男性スタッフが新しく仲間入りしました。女の園に彼がどんな影響をもたらすのか今から楽しみです。マイケルは早急に駆除します。店舗自体は昨年七月にオープンしたてでまだほかほか湯気が立っております。

ここにウイルコムプラザがあることを知らない方も多くいらっしやるのでこれから志太地区全体に周知できるようにサンプリングなども含め頑張ります！メラメラ。私原田は学が無く、人生経験も浅いので大したことを書けません。日々些細なことでも悩んだり落ち込んだり。それが過ぎると楽しいことや嬉しいことがあって、またがんばろうと思いい、また悩んで：そんな毎日の繰り返しです。時々嫌になってしまいうこともあります。全部投げ出してしまいたくなることもあります。ほつぺにチークを塗りたくって赤いワンピースを着て裸足で草原を走り周りやギと戯れたくなることもあります。だけど辛い時期を過ぎると絶対に良いことが両手を広げて私を待ち構えてくれるので、またがんばろうと思えるのです。辛いときほど「自分ばかり」と卑屈になってしまいがちですがそんな時こそ周りをみると普段見えないものが見えてきます。(今日のパンツは青ですね)。

いつもここにしている子。常に周りの心配をしてくれるあの人。頑固な人。真面目な人。元氣な人。藤木直人。普段上辺だけしか見えていなかったのに突然相手の裏の部分が見え隠れします。どんな表情をしていても、どんな態度をしていてもきつとみんな自分と同じように悩んだり落ち込んだり色んなことを考えながら生活しているんだろうな

と。：。そういう部分に気付くことが出来る人間そして店長でありたいと私は思います。やっぱり皆笑ってる顔が一番素敵です。そういうところからもきつと良い雰囲気がお客さまに伝わって、それはどんどん広まっていくと思います。私もすぐに腹が立つたりしてしまいうこともよくありますが、怒る前に一呼吸。すぐカツとなるのはお肌にもよくありませんからね。と鈴木その子が言っていました。

なんだかんだ偉そうにお話させて頂きましたが、要はみんな仲良く助け合いながら日々成長していきたいです。まあそれが出来れば戦争はいらないんですがね。それが出来れば、ビンラディンだって今頃笑って仲間と二杯やっていたはず。それができれば私の大好きな花畑牧場のプリンを横取りされた位で殺意は抱きません。

キューバの革命家チェゲバラが遺したこんな言葉があります。「ある日の真実が永遠の真実ではない」

うーん。ピリリ。この言葉を聞いた時、私の心臓を電気虫が刺しました。チクリ。きつと今の私にはこの言葉が持つ真の意味の半分も理解していないかもしれせん。ただ何か納得できないことや悲しいことがあった日にはこの言葉を思い浮かべます。逆に嬉しいことがあった日もふと思いつき調子に乗らないように、気をつけます。皆さんはこの一

節から何を思ったでしょうか？よろしければ、藤枝の原田宛に電話かFAXよりお伝え下さいませ。お電話の際は、アンジェリーナジョリーをお願ひしますと伝えてください。先着十名様に原田ジョリーのサイン入りゴミ袋差し上げます。

長くなりましたが、こんな原田の自己満足なお話にお付き合い頂きありがとうございます。あなたとはもう家族です。乾杯。

最後に私の好きな言葉をもうひとつ紹介したいと思ひます。アメリカの哲学者ウィリアムズジェームズ。(ウィリーと呼ぶことにします)ウィリーはプラグマティズムの第一人者です。プラグマティズムとは「物事の心理は実際の経験の結果により判断する思想」だそうです。細かくて難しいことは良くわかりませんがこの言葉を読むと何だか頭を取り代えてもらったばかりのあんぱんまんなようにパワーがみなぎってくるような気がします。

皆さんにも少しそのパワーをおすそ分けしようと思ひます。

「人生をもっとも偉大に使う使い方は、人生が終わってもまだ続くような何ものかのために人生を使うことである。人間は幸せだから歌うのではない。歌うから幸せになるのだ。出来るかどうかかわからないような試みを、成功させるただひとつのは、まずそれが出来ると思ひることである。」

人生は価値あるものだと思ひなさい。そうすればあなたのその信念が人生は価値あるものだという真実を生みだすでしょう。

心が変われば行動が変わる。行動が変われば習慣が変わる。習慣が変われば人格が変わる。人格が変われば運命が変わる。我々の持つ可能性に比べると、現実の我々はまだその半分の完成度にも達していない。

我々は肉体的・精神的資質のごく一部しか活用していないのだ。概していえば人間は、自分の限界よりももっと狭い範囲内で生きています。起ったことを受け入れることが不幸な結果を克服する第一歩である。

一度決断を下し、あとは実行あるのみとなつたらその結果に對する、責任や心配を完全に捨て去ろう。私の世代の最大の発見は、人間は心の持ち方によつて人生をも変えることが出来るということだ。

どんな計画であれ、重要な要因はあなたの信念です。信念なくして立派な結果がでることはありません。」

これをたった一文で簡単に教えてくれたのが猪木です。元気があれば何でも出来る。ダー。

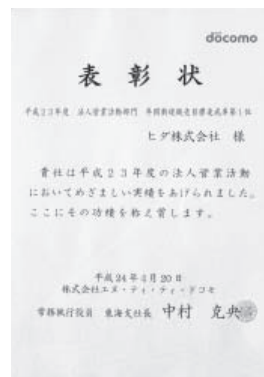
『ドコモから表彰されました』

平成23年度の法人営業活動部門年間新規販売目標達成率において、ドコモ東海支社の中で1位の成果をあげる事ができ、(株)NTTドコモ様から表彰を受けました。

今回の表彰は取引先の紹介や情報提供をいただきましたヒダ(株)各部署、グループ会社の皆様のご協力により受賞することができました。本当にありがとうございます。

今年度も引き続き、他の大手代理店にはできないきめ細かなサービスと迅速な対応を心がけ法人営業活動を行っていきます。





人事消息

《入社》

大橋 美栄 (5月1日付)

芙蓉興発(株) 神明町店

《昇格》

梶間 清彦 (4月21日付)

ヒダ(株) マテリアル部 次長

伊豆川 恭之 (4月21日付)

ヒダ(株) 経理部 係長

《異動》

牧戸 優幸 (6月1日付)

前任 ヒダ(株) マテリアル部

新任 ヒダ(株) モバイル通信部

林 賢治 (5月10日付)

前任 芙蓉興発(株) 丸子店主任

新任 芙蓉興発(株) 沼津店主任

山口 徹 (5月10日付)

前任 芙蓉興発(株) 神明町店主任

新任 芙蓉興発(株) 丸子店主任

連載リレー小説

(前回のあらすじ)

昨日同様、今日も駅のホームで彼女の気配を感じ、ついに彼女の姿を見た石橋。街開発プロジェクトでは同期入社の水野が副リーダーとなっていた。

【第5話】

街開発プロジェクトの話し合いをしようと誘ってきたのは水野だった。

入ったのは大衆居酒屋。おでんとはんぺんフライ、それからお互いに生ビールを頼んだ。

水野は生ビールのジョッキをひと口で半分ほど飲み込み、うまさうにプハッと息を吐いた。

「さて石橋リーダー、お前今回のプロジェクトについてちゃんと理解してるのか？」リーダーの部分強調して水野が言った。ウスターソースのたっ

ぷりかかったはんぺんフライをむしゃむしゃ食べている。

「日駅前の開発だろ。江戸時代の城がある公園を中心に、駅前商店街を江戸時代の街並みを再現した形に整備するっていう。それに、江戸時代の日本人は世界に誇れるほどエコな生活をしていったんだ。リユースリデュースリサイクルの3Rが徹底していた。今回のプロジェクトは『江戸時代に学ぶ』をテーマに環境に配慮した最先端のエコタウンをつくるっていう側面もある」

水野の言い方に対して目いっぱいリーダーらしく答えた。

「よく勉強してるな、お前。じゃあこの城の周りを発掘調査したときに出了たオーパーツについて知ってるか？」

「オーパーツ？」

石橋にとって初めて耳にする言葉だった。水野に上からものを言われるのは気分が悪かったが、知らないものは知らない。はんぺんフライの最後の1枚をとろうと思ったが、すぐに水野の箸にさらわれた。

「オーパーツってのは、その時代にあってははずのない技術で作られた物のこと。世界中に数多く存在している。ネットで検索してみればいろいろ出てくるから一度見てみるよ。で、実はあの城からもそのオーパーツが見つかったんだよ。驚くなよ、あの城で

は江戸初期にこっそり太陽光発電が行われていた。しかも現在の技術でも不可能な効率でだ。ただしこの事はまだどこへも発表されていない」

「水野、なんでお前がそんなこと知ってるんだ？お前……」

水野がいたずらっぽく答えた。「能ある鷹は爪を隠すっていうだろ」

水野の言葉に納得がいかず、ちゃかされたようでムツとした。その感情が顔に出たのだろう。

「冗談だよ。でもこの先の話を聞くつもりなら、お前に覚悟してもらわなければならない」箸を止め、水野の目つきが変わった。そして2、3秒の沈黙のあとと言った。

「石橋、お前女から電話掛かってこなかったか？未来を変えて欲しいとかって」

● 今回作者

ヒダ物流(株) 小川和也

● 次回作者

ヒダ(株)モバイル通信部 谷迫いずみ

● 今回の教訓

はんぺんフライは熱々がいちばん

● 次回予告

大きく深呼吸

編集後記

ロンドンオリンピックまであとわずかとなりました。スポーツ好きの方はもちろん、そうでない方もオリンピックとなればテレビ中継に夢中になるのではないのでしょうか？リアルタイムで観れば寝不足必至。でも観たい……でも次の日の仕事……。そう、戦っているのは選手だけではないのです！私たちもこの夏、この葛藤と戦うことになるのです。

人はなぜスポーツを観て感動するのか？やはり選手の一生懸命な姿に心を打たれるからではないでしょうか。「一生懸命はカッコ悪い」そう思う人が増えているこの世の中、何か矛盾している気はしますが……。スポーツに限らずどんなことでも懸命に取り組む姿勢はカッコ良く、どんな結果であつても人の心を動かすのだと思います。

『ニッポン、ファイト！』
『ガンバロウ、ジャン！』

さて、皆様のご協力により第29号を無事発行することができました。今後より一層親しみやすい社内報作りを目指します。編集委員一同努力していきますのでご協力の程よろしくお願ひ致します。

(社内報編集委員)